

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【公開番号】特開2019-166023(P2019-166023A)

【公開日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報2019-040

【出願番号】特願2018-56045(P2018-56045)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月2日(2021.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入球口への遊技球の入球に基づいて当たりと判定されると、遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

移動可能な可動体と、

前記可動体に駆動力を付与可能な駆動手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記駆動手段の励磁方法には、励磁される励磁相の数が2つである2相励磁と、励磁される励磁相の数が1つ又は2つに交互に切替わる1-2相励磁と、があり、

前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、

前記演出制御手段は、

前記駆動手段の励磁方法を前記2相励磁にしつつ、前記可動体を所定の停止位置へ向かって移動させることが可能であり、

前記可動体を前記停止位置で停止させる前に、前記駆動手段の励磁方法を前記2相励磁から前記1-2相励磁に切替可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

入球口への遊技球の入球に基づいて当たりと判定されると、遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

移動可能な可動体と、

前記可動体に駆動力を付与可能な駆動手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記駆動手段の励磁方法には、励磁される励磁相の数が2つである2相励磁と、励磁される励磁相の数が1つ又は2つに交互に切替わる1-2相励磁と、があり、

前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、

前記演出制御手段は、

前記駆動手段の励磁方法を前記2相励磁にしつつ、前記可動体を所定の停止位置へ向かって移動させることが可能であり、

前記可動体を前記停止位置で停止させる前に、前記駆動手段の励磁方法を前記2相励磁から前記1 - 2相励磁に切替可能であることを特徴とする遊技機である。